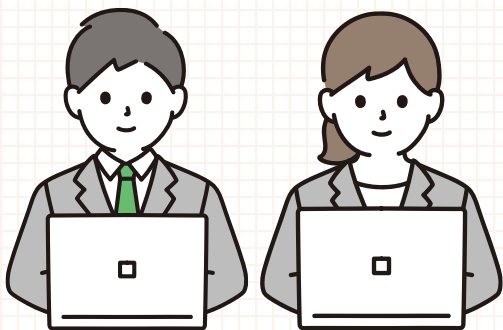




# PowerPoint 基礎講座

## 第4章 アニメーション



※実際の講座ではアニメーションを利用しております

## 4-1 アニメーションの挿入



アニメーションを設定したいオブジェクトをクリックし、**[アニメーション]** タブに移動。

アニメーションが並んでいる箇所の**右端の一番下の矢印**をクリックすると、アニメーションの一覧が表示されます。

アニメーションの種類を選択すると、オブジェクトにアニメーションが設定されます。



## 4-2 アニメーションの種類



まずは、「開始」「強調」「終了」

3種類を覚えておきましょう。

3種類のアニメーションを併用することも可能。



## 4-2 アニメーションの種類

### 開始



表示



フェード



スライドイン



フロートイン



スプリット



ワイプ



図形



ホイール



ランダムスト...



グローとターン



ズーム



ターン



バウンド

開始のアニメーションは  
緑色のアイコンのアニメーションが該当します。

設定されたオブジェクトは、  
スライド表示の際には画面に表示されず、  
**任意のタイミングで出現**させることができます。



## 4-2 アニメーションの種類

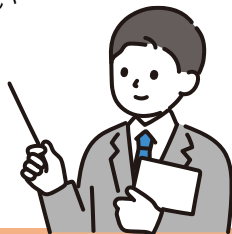
### 開始

パワーポイントでは

が使用できます！

「フェード」を使用した例です。

途中までは隠しておいて、  
任意のタイミングで出現させたい  
場合は「**開始**」がおすすめです。



## 4-2 アニメーションの種類

### 強調



パルス



カラー パルス



シーソー



スピン



拡大/収縮



薄く



暗く



明るく



透過性



オブジェクト ...



補色



線の色



塗りつぶしの色



ブラシの色



フォントの色



下線



ボールドフラ...



太字表示



ウェーブ

強調のアニメーションは  
黄色のアイコンのアニメーションが該当します。

設定されたオブジェクトは、  
常に画面上に表示され、**任意のタイミングで**  
**アピール**させることができます。



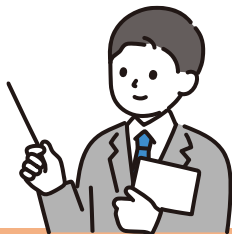
## 4-2 アニメーションの種類

### 強調

パワーポイントでは  
**アニメーション**  
が使用できます！

「パルス」を使用した例です。

特定の箇所により注目を集めたい場合は  
「**強調**」がおすすめです。



## 4-2 アニメーションの種類

### 終了



クリア



フェード



スライドアウト



フロートアウト



スプリット



ワイプ



図形



ホイール



ランダムスト...



縮小および...



ズーム



ターン



バウンド

終了のアニメーションは  
赤色のアイコンのアニメーションが該当します。

設定されたオブジェクトは、  
最初は画面上に表示され、**任意のタイミングで  
非表示**にすることができます。



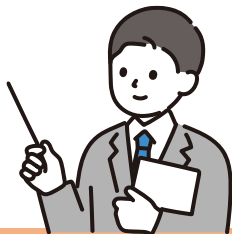
## 4-2 アニメーションの種類

### 終了

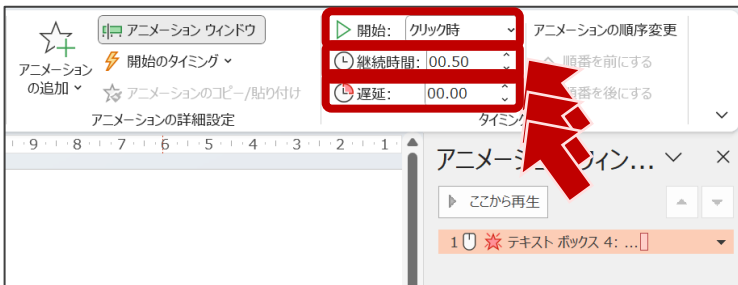
パワーポイントでは  
**アニメーション**  
が使用できます！

「フェード」を使用した例です。

途中からオブジェクトを削除したい場合は  
「終了」がおすすめです。



## 4-3 タイミングの設定



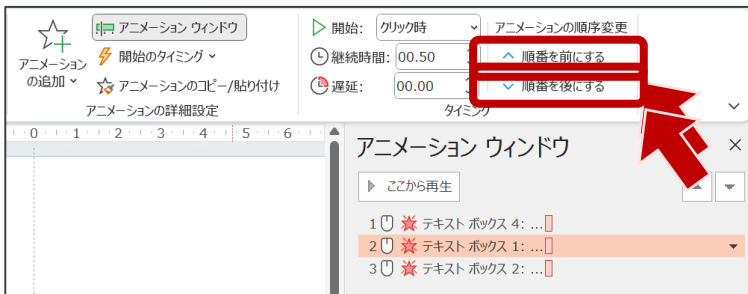
[アニメーション] タブを選択し、  
設定したいオブジェクトをクリックします。

右側にある「タイミング」一覧で  
「開始」「継続時間」「遅延」の項目を  
操作することができます。

タイミングを設定したら、[プレビュー] ボタン  
をクリックして動きを確認しましょう。



## 4-3 タイミングの設定



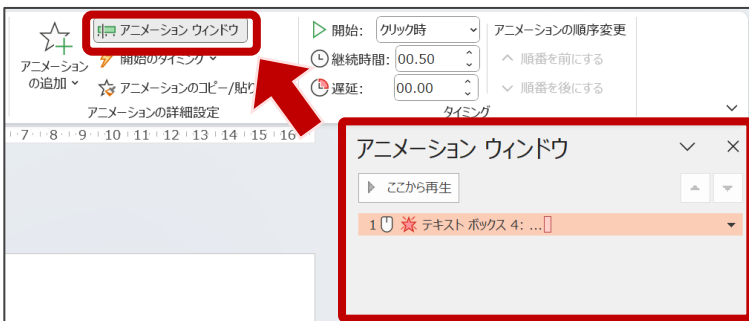
アニメーションの再生順は後からでも  
変更することができます。

[アニメーション] タブの右側にある  
「タイミング」一覧から

**[順番を前にする]** **[順番を後にする]** をクリック  
すると、順番を変更することができます。



## 4-3 タイミングの設定



複数のアニメーションの設定をまとめて変更することもできます。

[アニメーション] タブにある

「アニメーションの詳細設定」一覧から

**[アニメーション ウィンドウ]** をクリックすると、  
選択しているスライドに設定されている  
アニメーションが一覧で表示されます。



## 4-4 アニメーションの注意点

### ◆ 必要最低限にする

多用するとスライドの情報量が多くなり  
内容が伝わりづらくなる。

### ◆ オブジェクトをしばって適用する

アニメーションはかなり容量を使うので  
多用するとスムーズに動かなくなる。

### ◆ プレビューで確認しながら調整する

一連のスライドの流れを確認しタイミングの  
ズレがないかなど最終チェックしましょう。

「なぜ使用するのか」を意識して  
適材適所でアニメーションを  
活用しましょう！



# PowerPoint 基礎講座

## 第4章 アニメーション



ウィンドウを閉じてください